

会 議 録

| | |
|----------------|--|
| 1. 会議の名称 | 大垣市奥の細道むすびの地記念館企画展示委員会 |
| 2. 開催日時 | 令和7年2月19日（水）14:00～15:05 |
| 3. 開催場所 | 大垣市スイトピアセンター学習館3階学習室3-5 |
| 4. 出席者 [委員] | 佐藤 勝明 山下 廉太郎 辻 公子 後藤 麻衣子 高木 美保 平田 美歩 ※オンライン参加の委員あり |
| [事務局] | 教育長 細江 敦 事務局長 平松 善幸 文化振興課課長 鈴木 元 文化振興課主幹 渡部 和智 文化振興課主幹 大橋 昭彦 文化振興課主任 上嶋 康裕 文化振興課主任 山崎 和真 |
| 欠席者 [委員] | なし |
| 5. 議 題 | 1 令和6年度利用状況について 2 令和6年度事業実績報告について 3 令和7年度事業計画（案）について 4 その他 |
| 6. 公開又は一部公開の別 | 公 開 |
| 7. 主な発言 | |
| 事務局 | <あいさつ> <資料確認> |
| 教育長 | <あいさつ> |
| | <委員 自己紹介> |
| | <委員長互選> |
| 委員長 | <あいさつ> |

| | |
|-------|--|
| | <委員長オンライン参加のため、別な委員に議事進行を委任> |
| 委員長代理 | <議題1 令和6年度利用状況について> <ul style="list-style-type: none"> ・議題に入ります前に、本日の会議につきましては、個人情報などの非公開とする案件に該当するような事案がないことから、会議は公開とさせていただきます。 ・本日は、傍聴の申込みがありませんので、早速、議事に入ります。 ・議題1について、説明をお願いします。 |
| 事務局 | <配布資料の説明> <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.1 令和6年度利用状況について |
| 委員長代理 | ・ただいまの説明についてご質問・ご意見はありますか。 |
| 委員長代理 | ・ないようですので、次の議題に移ります。 |
| 委員長代理 | <議題2 令和6年度事業実績報告について> <ul style="list-style-type: none"> ・議題2について、説明をお願いします。 |
| 事務局 | <配布資料の説明> <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.2 令和6年度事業実績報告について |
| 委員長代理 | ・ただいまの説明についてご質問・ご意見はありますか。 |
| 委員長代理 | ・ないようですので、次の議題に移ります。 |
| 委員長代理 | <議題3 令和7年度事業計画（案）について> <ul style="list-style-type: none"> ・議題3について、説明をお願いします。 |
| 事務局 | <配布資料の説明> <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.3 令和7年度事業計画（案）について |
| 委員長代理 | ・ただいまの説明についてご質問・ご意見はありますか。 |
| 委員長代理 | ・ないようですので、次の議題に移ります。 |
| 委員長代理 | <議題4 その他> <ul style="list-style-type: none"> ・議題4について、何かございますか。 |
| 委員長代理 | ・ないようですので、以上で審議を終了します。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・皆様のご協力の下、円滑に議事を進めることができました。 ・委員改選後、初めての委員会でございますので、各委員より発言などいただければと存じます。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの企画展や講演会の充実ぶりは理解しており、今後、各々の回数や内容を変更していくことには賛成です。 ・そうした変化がどう集客つながるのか、また反響が得られるのか気になるところであり、他の委員からも意見をお聞きしたいです。 |

| | |
|----|--|
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在の勤め先に来る以前より、芭蕉や江馬蘭斎については書籍等で学んで知っていました。 ・卒業生が市内の教育の現場で働いていることもあり、教育の切り口で記念館をどう生かせるかについて考えていきたいです。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国的な博物館の入館者数を見ると、コロナ以前の6割減という数字が出ております。そうした中で、記念館の入館者はコロナ以前の7割程度に回復しているということで、企画展や講座を地道に積み上げてきた結果なのかなと感じます。 ・第42回企画展では地元の金森吉次郎を取り上げるということですが、今後、これまで取り上げられていない人物も扱っていただけるとよいです。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・遠方で俳句を親しむ人にとってみれば、奥の細道むすびの地記念館は聖地であると思われれます。 ・新規事業として子どもミュージアムが挙げられており、親子で楽しめる企画があるというのはいいなと感じます。内容を理解するため参加対象を中学年以上に設定したのだと考えますが、今後、企画によっては低学年でも楽しめるものがあるとよいです。 ・大垣の子どもたちの芭蕉への愛着が他地域に比べて強いことは、以前、記念館で開催したワークショップで感じています。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもミュージアム「水墨画を描く」や「和装本づくり」ですが、図工で6年生が水墨画を学ぶ機会があり、NHK大河ドラマ「べらぼう」を視聴して本づくりに関心をもっている子どももいます。専門家に学ぶというのは、子どもたちにとって刺激を受けるよい機会になりますので、周知したいと感じます。 ・金森吉次郎の企画は、勤務校に関わりがありますので、子どもたちに勧めたいと思います。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・企画展でホンモノが見られる素晴らしさはあると思いますし、今後、収集してきた資料の展示の機会があるということが楽しみです。 ・仕事柄、大学生と関わりがあり、記念館の印象を聞くと、難しそうと敬遠しがちです。10～30代の世代の入館者は10%を切っています。嫌いではないがタイトルが難しそう、と言われたりもしています。若い世代に来ていただき、より身近に感じてもらうにはどうしたらよいか、考えていきたいと思います。 |

| | |
|-------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・わからないとは思いますが、記念館見学をした後の小学6年生の来館リピート率が分かると面白いなと思いました。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日は初回でオンラインもあり、意見を出しづらい側面があったかと存じます。何かご意見等がございましたら、お知らせいただきますよう、引き続き、よろしくお願い申し上げます。 ・以上をもちまして、終了いたします。 ・本日はご出席いただき、誠にありがとうございました。 |
| 8. その他必要な事項 | 【傍聴者】0人 |